

Weelock's Latin 6th Edition Revised

日本語解答例

見本

皆川 光男

2013年10月16日

CHAPTER 1

SENTENTIAE

1. 労働が私を呼ぶ。
2. もし、間違えたら私に忠告してください。
3. ゆっくり急げ。
4. あなたは私を賞賛する。彼らは私を非難する。
5. 私たちはしばしば罪を犯す。
6. 私たちは何を考えるべきですか？
7. 私を守ってください。
8. 噂は飛んでいく。
9. 彼女は私を愛していない。
10. 何も私をこわがらせない。
11. アポロ（光・音楽などの神）はしばしば私を救う。
12. やあ！あなたは何をみますか [あなたには何か見えますか]？ 私たちは何も見ません [私たちには何も見えません]。
13. あなたはしばしば何の計画も立てない。
14. もし、あなたがすぐに与えるなら2倍を与えることになる。
15. 君が満足なら、ぼくは満足だ。
16. Quid videt?
17. Nihil dant.
18. Me laudāre nōn dēbes.
19. Sī errō, mē saepe monet.
20. Sī mē amās, serva mē, amābō tē!

見本

CHAPTER 2

SENTENTIAE ANTIQUAE

1. おお、祖国よ！
2. 噂と意見は飛んでいく。
3. どうぞ少女にご加護をお与えください。
4. あなたの寛大な処置は多くの命を救います。
5. 彼は多くの金を持ち去る。
6. 君はしばしば昔の祖国の幸運や生活を称賛しているくせに、(そのことを) 拒絶しているのだ。
7. 君は私に群衆を避けるように命ずる。
8. 私は自分に哲学を与える。
9. 哲学は人生の法則だ。
10. 人生の健全な姿を守れ。
11. 過度の怒りは狂気を生み出す。
12. 君たちは何を考えているのか？ われわれは怒りを避けなければならない。
13. 強欲でなければ、罰も受けない。
14. それは残酷な鎖で私を虐げる。
15. 彼らは運命の女神の車輪を恐れぬ。
16. *Puellae vitam poetae servant.*
17. *Sine philosophia saepe errāmus et poenās dāmus.*
18. *Sī valet tua patria, nihil nautās terret et dēbēs magnam fortūnam tuam laudāre.*
19. *Saepe poenam irae vidēmus.*
20. *Porta antīqua est magna.*



CHAPTER 3

PRACTICE AND REVIEW

1. 私たちはローマ人の船員の息子を畑で見る。
2. 今日、少年たちは少女たちを呼ぶ。
3. おお、わが娘よ！ 彼はいつもガール・フレンドの知恵を賞賛する。
4. 多くの男女が古代哲学を守る [大切にしている]。
5. もし、怒りが強ければ、おお、わが息子たちよ、われわれはしばしば過ちを犯し、罰を受ける。
6. 幸運は偉人を愛する。
7. 農夫は娘たちにお金を与える。
8. *Sine paucīs amīcīs vīta nōn valet.*
9. *Multam fāmam in patriā tuā hodie habēs.*
10. *Vidēmus, mī amīce, magnam fortūnam in filiārum tuārum vitīs.*
11. *Filiīs et filiābus meīs rosās semper dat.*

見本

SENTENTIAE ANTIQUAE

1. 友よ！ 君たちはローマ市民について考えなければならない。
2. アウグスティヌスの友人であるマエケーナースは、私を友人たちの数の中に入れてくれる [数ある友人たちの1人と見なしてくれる]。
3. 私の小さい本と私の感情は人の生活に忠告する。
4. 少数の人たちが知恵を熱心に求める [知恵を熱心に求める人に少ない]。
5. 不運は大いに知恵を持っている人を恐れさせない [大いに知恵を持っている人は不運にも恐れない]。
6. キモンはかなりの名声を持つ人であり、親切心を大いに持っている。
7. 貪欲な人はいつも困窮している。
8. 大量の金銭は貪欲な人を満足させない。
9. 金銭は貪欲な人を挑発するが、満足はさせない。
10. 友人たちに対しては密かにいさめ、公然と賞賛せよ。
11. 私たちは節度を持たなければならない。

CHAPTER 4

PRACTICE AND REVIEW

見本

1. 余暇はいいものだが、多くの余暇は少ない。
2. 戦争とは悪であり、多くの危険がある。
3. 今日、義務は船乗りたちを余暇から呼び出す [任務に就くために、休暇中の船乗りが今日、召集される]。
4. お金には危険な形 [側面] が多いと言うことを貪欲な人たちは、ほとんど見ようとしなない。
5. もし、あなたたちにお金がたくさんあったら、たいていの場合、心配事がなくなる。
6. 少女は不正な計画について、遅れることなく [即刻] 教師に警告する。
7. おお、偉大な詩人よ、私たちは真の友人ですよ！ お願いだから、私を助けてください！
8. 農夫の妻は門を見る。(または「女は農夫の門を見る」とも解釈できる)
9. In magnō perīculō es.
10. Sententiae meī filiī saepe sunt stultae.
11. Fīliae et filiī virōrum et fēminārum magnārum nōn semper sunt magnī.
12. Sine consiliō bona fortuna nautārum est nihil et poenās dant.

SENTENTIAE ANTIQUAE

1. 幸運は盲目である。
2. 危険が現実なら、君は運が悪い。
3. やあ、友よ、君はいいやつだ。
4. 君の息子の評判はよくない。
5. 過つは人 [間違えるのは人につきものです]。
6. すべてに渡って幸福な人はいない。
7. 怒りの治療は遅れることである [怒りを収めるには、しばし間を置くことだ]。
8. わが友人である、親愛なるダフニス、余暇と農夫の生活が気に入っている。
9. 先生はよく小さい子供たちにクッキーと贈り物をあげる。
10. 私は自分の目よりも自分のガールフレンドを愛する。
11. やあ、私のかわいらしい女の子よ、私に多くのキスをしておくれ！
12. 愚か者の数は計り知れない。
13. 義務が私を呼ぶ。
14. 悪人がわれわれの中にたくさんいて、善良な人たちを破滅させようともくろんである。善良な人たちを助けよ、ローマの人々を守れ。